

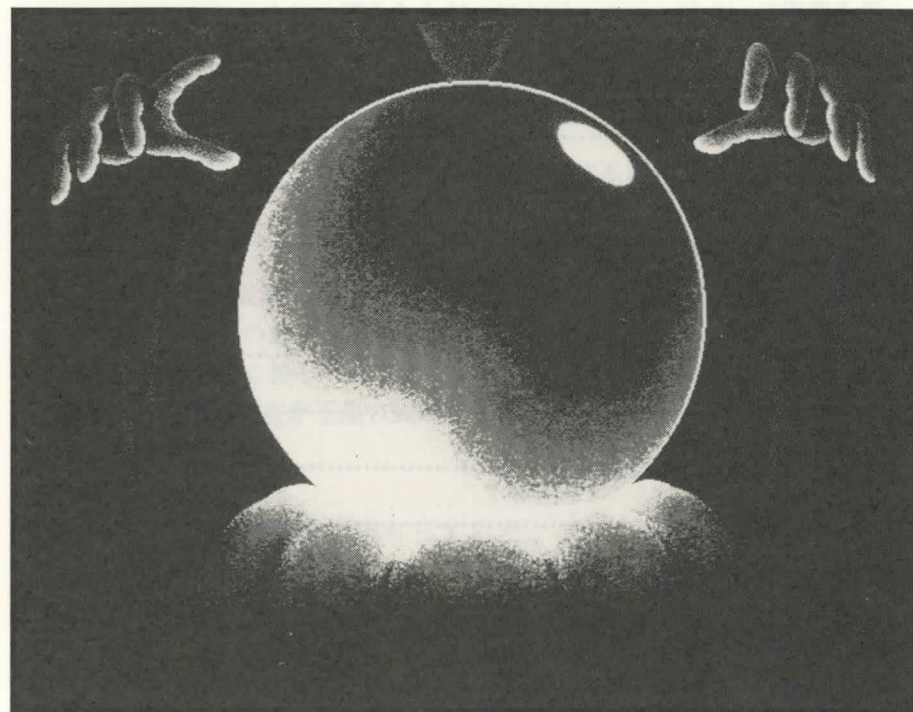
PRINCE of PERSIA™

プリンス・オブ・ペルシャ

USER'S MANUAL

PRINCE of PERSIA™

プリンス・オブ・ペルシャ



はじめに……

この度は本製品をお買い上げいただきありがとうございました。
このソフトはアメリカで
コンピュータ・エンターテイメント優秀賞を受賞した作品で、
今までにないリアルなアニメーションと演出、
そして濃厚なストーリーがきっとあなたを満足させてくれるはずです。

CREDITS

Original Game	Jordan Mechner
Programming	Seiichi Ikiuo (Arsys)
Product Manager	Haruhisa Ishizuka
Art and Animations	Takaharu Matsuo (Arsys)
Package and Manual Design	Kokusai Tsushinsha
Cover Illustration	Hirohide Shikishima
Music	Toshiya Yamanaka (Arsys)
Manual	Haruhisa Ishizuka
Special Thanks	Jordan Mechner Brian Eheler Hideyuki Kashiwabara Art-Office Sharaku Hitoshi Furuya S.Akatani

もくじ

はじめに.....	2
物語.....	4
パッケージに含まれているもの.....	6
対応機種.....	6
起動方法.....	6
ゲームを始める前に.....	6
俊敏な動きをするために.....	7
剣の使い方.....	9
再生モード.....	9
メニューウィンドウ.....	9
生と死について.....	11
コンティニュー.....	11
ソフトが動作しないとき.....	12
保証と責任の範囲.....	13
本製品のアフターサービス.....	13

戦乱吹き荒れる暗黒の時代。

ペルシャの国王サルタンは、遠い異国の地で戦っていた。その間、この国の全権を委ねられていたのは、腹心の大臣ジャファーであった。

王座に就こうとひそかに機をうかがったジャファーはついに実権を握ったのだが、彼の横暴の限りをつくす圧政のもと、国内は徐々に乱れていった。

苦しみあえぐ人々は、再びサルタン王が戻りかつての良き日が来ることを夢見ていた。

一方ジャファーは、この権力を不動のものにする為サルタン王の若く美しい姫との結婚をもくろんだのである。

折しも、一人の旅する若者がこの都を訪れた。その若者はこの都での出来事、そして宮殿でのこの様な陰謀を知る由もなかった。

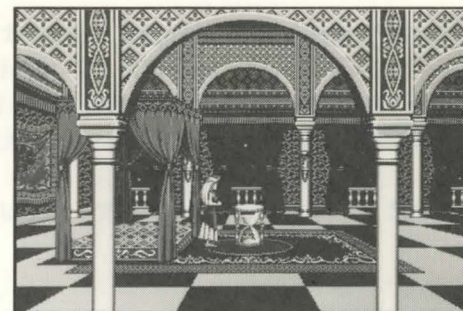
その若者は、若く美しい姫に惹かれ、そしていつしか恋におちていった。若者は、自分の存在が王座に就こうとするジャファーの障害になっていることなど知らずに……

その日も二人は庭園で語っていた。

これを知ったジャファーは怒り、もはや一刻の猶予もならないと感じ、直ちに二人を捕らえるよう部下に命じた。

姫は王宮の最上階に監禁され、ジャファーは彼女に結婚することを幾度となく迫ったが悲しみに暮れる姫はそれを拒否し続けるのだった。

また若者は剣や所持品の全てを奪われて薄暗い地下牢に投げ込まれた。ジャファーの部下に拷問を受けた若者は、自分の身よりも引き離された姫の身を案じた。



そして、姫の悲痛な叫びを感じた彼は、牢番のすきをつき、やっとの思いで地下牢から抜け出すことができた。

一刻も早く姫を助けなければ……

ただその思いだけが、若者に生死を賭けた戦いへ駆り立てたのだった。

意にそわぬ姫にジャファーは決断を迫った。結婚か、それとも死か……

砂時計の最後の一粒が流れ落ちる時、姫は覚悟を決めなければならない。

わずか一時間の後に……

姫は若者を想い、かすかな望みを彼に託した。この国を、そして自分を救ってくれるのは彼しかない……



◎パッケージに含まれているもの

- フロッピーディスク…… 1枚
- マニュアル…… 1部
- ユーザー登録ハガキ…… 1枚

◎対応機種

- PC-9801VM以降 (LT/U/XAを除く)
- PC-286/386シリーズ
- FM音源対応 (PC-9801-26K)
- ジョイスティック対応

◎起動方法

- 1)ドライブ1に、ゲームディスクを入れて下さい。
- 2)ディスプレイ、コンピュータ本体の順に電源を投入するとオープニングが始まります。
- 3)何かキーを押して下さい。メインメニューが現れます。



◎ゲームを始める前に

【ドライブ設定】

起動時は「2ドライブ動作」になっています。もしお使いのコンピュータがラップトップの時は、これを「1ドライブ動作」にしてください。

メインメニューにおいてメニューバーを「ドライブ設定」にあわせ、RETURNキーを押します。サブメニューが現れますのでメニューバーをどちらかにあわせてRETURNキーを押して下さい。

もし「2ドライブ動作」に設定したときはドライブ2にユーザーディスク、またはブランクディスクを挿入してください。

【ユーザーディスク作成】

「プリンス・オブ・ペルシャ」は製品のゲームディスクとは別にユーザーディスクが必要です。まだユーザーディスクを作成していない時は、ブランクディスクを1枚用意してユーザーディスクを作成してください。

メインメニューの「ユーザーディスク作成」にメニューバーを合わせてRETURNキーを押してください。

"現在のデータが消去されてもいいですか?"と表示されますので"はい"か"いいえ"を選んでRETURNキーを押してください。この時、"いいえ"を選ぶとメインメニューに戻ります。

【名前の登録】

「名前の登録」を選択すると、【 】の中にカーソルが現れます。英数字8文字を使ってプレイヤーの名前等を入力してください。

RETURNキーでメインメニューに戻ります。

【ロードとセーブ】

このゲームは、途中でセーブをすることができます。セーブをすると、次にプレイするときそのステージの最初から始めることができますので、中断する時は必ずセーブすることをお勧めします。なお、セーブは10ヶ所で行うことができます。メインメニューの「データロード」でセーブしたところから始められます。

【ゲームスタート】

メインメニューのゲームスタートを選択すると主人公が地下牢から抜け出した瞬間からゲームが始まります。画面中央に

"LEVEL 1"

と表示され、次に

"60 MINUTES LEFT"

と、残り時間が表示されます。

これはジャファーが姫に与えた、二者択一の制限時間なのです。

結婚か、死か……

ところが姫は全く結婚する気はなく、もしあなたが助けに来なければ死ぬ覚悟でいます。あなたは姫を救うために、そしてジャファーを倒すために命を賭けられるはずです。どうか、60分以内に姫を助けだしてください。

◎俊敏な動きをするために

【走る】 …… [4]

[6]

通常、移動する時はこのキーを使います。ただ、油断していると下から針が突き出て全身切り刻まれてしまったり、足を踏み外したりすることがありますので注意が必要です。

【忍び足】 …… [SHIFT] + [4]

[SHIFT] + [6]

一歩一歩、床を確認しながらゆっくり歩きます。この歩き方なら、針の間をそろそろ歩いたり落ちる床を見分けることができるので、初めて行く場所では少し面倒でも、この方法を使うのがいいでしょう。

【のぼる】 …… [8]

ひとつ上の階に上がるときには、このキーを押します。

【降りる】 …… [2]

下の階に降りる時、床の途切れているところで後向きになって、[2]を押してください。しかし、この方法で降りれるのは2階下まででそれ以上高いところから降りても、怪我をするか死ぬことになってしまいます。

【ジャンプ】 …… [4] + [8]

[6] + [8]

方向キーと[8]キーを同時に押します。約床2枚分のジャンプができます。

【助走してジャンプ】 …… [4] を押しながら [8]

[6] を押しながら [8]

例えば[4]キーを押した状態、つまり左に走っている状態で、[4]キーを押した指を放さずに[8]キーを押してください。1、2、のタイミングでジャンプします。

【しゃがむ】 …… [2]

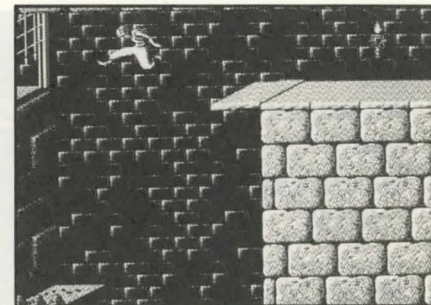
通常あまりしゃがむことはありませんが、閉じかけた柵をくぐる時などに有効です。

【掴む】 …… [SHIFT] を押し続ける

下に降りるときや上へのぼる時、このキーを同時に押していることにより、途中でぶらさがることができます。また床のない所を、ジャンプで飛び越えようとして届かなかった時、このキーを押していれば床の先端につかまることができますが、手も届かないほどの距離ではもちろんそれできません。

【取る】 …… [SHIFT]

足元のアイテムを取る時に押してください。



◎剣の使い方

・攻撃 …… [SHIFT]

剣を振ります。

・防御 …… [8]

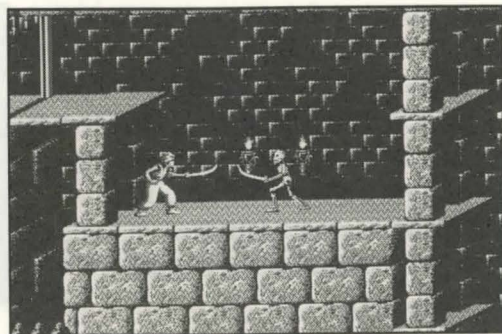
敵の攻撃を剣で受け止めます。

・前後移動 …… [4]

[6]

踏み込んだり、後ろに退いたりします。状況に応じて適当な間合いをと

って戦うのが基本です。また、訓練しだいで攻撃と防御を組み合わせた連続技もできるはずですのでがんばってください。

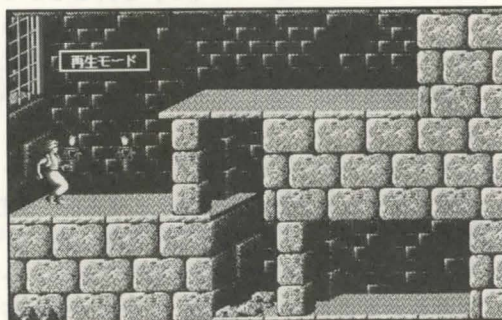


※「移動」、「戦闘」ともに、テンキーはカーソルキー、SHIFTキーはSPACEキーでそれぞれ代用できます。また、ジョイスティックをご使用の場合、スティックはテンキー一、トリガーAはSHIFTキーにそれぞれ対応しています。(トリガーBはジャンプ)

◎再生モード

レベル1からレベル12まで、それぞれ最短時間でクリアしたプレイを再生してくれます。

これを選択すると、1面から12面までそれぞれの最短時間とプレイヤー名が表示されますので、メニューバーを任意の位置に合わせてからRETURNキーを押してください。そのステージから最後まで再生してくれます。



◎メニューウィンドウ

ゲーム中 [F・1] キーを押すとメニューウィンドウが開きます。テンキーまたはカーソルキーでメニューバーを移動させてコマンドを選択してください。

【セーブ】

このコマンドを選択すると1番から10番までセーブすることができますので、テンキーまたはカーソルキーでどれかを選んでセーブしてください。

【最速の表示】

レベル1からレベル12まで、それぞれの最短クリア時間です。最短クリア時間とプレイヤー名が表示されます。

【名前の登録】

メインメニューの「名前の登録」と同じです。詳しくは6ページの「ゲームを始める前に」を参照してください。

【移動速度設定】

移動速度を9段階で設定でき、数が少ないほど速くなります。テンキーまたはカーソルキーで設定してください。なお、初期設定は"3"です。

【戦闘速度設定】

戦闘時の速度を9段階で設定でき、数が少ないほど速くなります。テンキーまたはカーソルキーで設定してください。なお、初期設定は"6"です。

【画面切り替え】

画面切り替え時のモードの設定をします。テンキーまたはカーソルキーで"ON"、"OFF"を選んで下さい。

ON …… 画面切り替えの時、ブラックアウトします。

OFF …… ブラックアウトせずに画面を切り替えます。

なお、初期設定は"ON"になっています。

【効果音設定】

効果音を出すか出さないかの設定をします。テンキーまたはカーソルキーで選んで下さい。なお、初期設定は出る状態になっています。

【サウンド設定】

BGMのモードを設定します。少しづつ音程が違っていますので好みにより選択して下さい。なお、BGMを消すことも可能です。

【液晶モード】

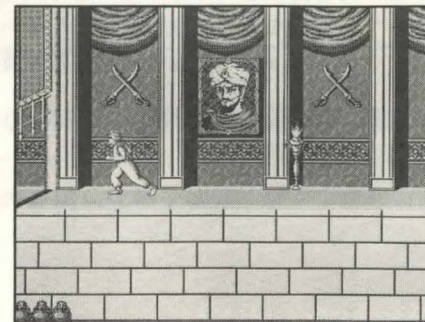
ディスプレイによってモードを切り替えることができます。

【ノーマルディスプレイモード】

高解像度カラーディスプレイモードを使っている方はこのモードにします。初期設定はこのモードになっています。

【階調液晶ディスプレイモード】

98noteなど、階調液晶ディスプレイをお使



いの方はこのモードに設定してください。

【単色液晶ディスプレイモード】

ラップトップなどで単色液晶ディスプレイをお使いの方は、このモードに設定してください。

【色の反転を行なう】

上の3つのそれぞれのモードで色の反転をすることができます。お好みにより設定してください。

【ゲーム終了】

現在プレイ中のゲームを終了しメインメニューに戻ります。

【ゲーム再開】

メニューウィンドウを閉じる時はこのコマンドを選んでください。ゲームが再開されます。

◎生と死について

主人公の若者の生命力は画面左下の壺の数によって表されています。このすべての壺の中から赤い液体が消えてしまったとき、プレイヤーは死んでしまいます。また生命力の最大値は、あるアイテムにより増やすことができます。

また、敵の生命力は、画面右下に緑の壺で表示されます。

◎コンティニュー

主人公が死ぬとゲームオーバーとなりますが、残り時間がある限りコンティニューが可能です。もし敵に殺されたり罠にはまって死んでしまったときは、SPACEキーを押してやり直してください。そのステージの最初、あるいは途中から始まります。しかし、何も押さないで待っていると、やがて警報がなり、コンティニューが不可能となってしまうので注意してください。

(コンティニューした場合でも、残り時間は戻りません。)

ソフトが動作しないとき

・画面が真っ黒で何も表示されない。

ディスプレイの電源は"ON"になっていますか？
 ディスプレイケーブルはしっかりつながっていますか？
 画面の明るさは適切に調節されていますか？

・音がならない。

サウンドボードはついていますか？
 ボリュームは適切ですか？

・ゲームが起動しない。

お使いのパソコンは対応機種ですか？
 メモリが640Kバイト以上ありますか？
 電源は"ON"になっていますか？
 バックアップディスクではないですか？

以上のことを確かめた上でうまく行かない場合は、機種、周辺機器、製品のシリアルナンバーを確認して、弊社ユーザーサポートまでご連絡ください。

なお、ゲームの性質上、解法についてのお問い合わせは誠に勝手ながらお断りさせていただきます。

保証と責任の範囲

■ご使用上の注意

- 1) このプログラム及びマニュアルの内容の一部または全部を無断で複製することは、法律により禁止されています。
- 2) このプログラムは、個人で使用するほかは著作権法上、株式会社プロダクションジャパンに無断で使用することはできません。
- 3) このプログラムを正規の使い方以外の方法で使用したり、改変等を行った場合は、その動作について当社は一切責任を負いません。
- 4) この製品の仕様は将来予告なしに変更することがあります。
- 5) 内容には万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点、誤り、記載漏れなどお気づきの点がありましたら当社までご連絡ください。
- 6) ご使用中の破損その他の結果については、第5項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

■本製品のアフターサービスについて

本製品は、厳密な品質管理及び検査の上お届けしたのですが、万一不具合が発生した場合には、次のようにサポートさせていただきます。

- 1) 本製品お買い上げ後3ヶ月以内に、材料あるいは製造上の不備により不具合が生じた場合には、無償修理させていただきます。注意事項参照の上、弊社宛ご返送ください。
- 2) 誤った使用または不適当な扱いによる損傷等、不具合の原因が本製品以外に起因する場合には、交換手数料2,500円にて有償交換させていただきます。

※注意事項:ご返送の際には、正規のラベルが貼られたディスクと共に、具体的な症状とお客様がお使いの機器環境(CPU本体、ディスクユニット、ディスプレイ、プリンタ、オプション機器のメーカー名、型番)を記入したメモを同封し、輸送中の破損がないようにお送りください。

当社は、当社が著作権を有する本ソフトウェアの複製行為、及び賃貸(レンタル)行為について、これを一切許可しておりません。もし違反した場合は懲役または罰金が課せられます。

MEMO

MEMO

ユーザーサポート受付時間

10:00～17:00 (土曜日、日曜日、祝日は除きます。)

TEL:03 (341) 1135 FAX:03 (341) 1138

PRINCE OF PERSIA

1990年7月13日 第1版発行

発売元：株式会社プロダクターズジャパン

開発元：有限会社アルシスソフトウェア

〒160東京都新宿区新宿2丁目2-7新宿KGビル8F

TEL:03 (341) 1135 FAX:03 (341) 1138

© 1989 Broderbund Software

© 1990 Broderbund Japan